#### 平成29年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)



平成28年7月27日

上場会社名 ファナック株式会社 上場取引所 東

コード番号 6954 URL http://www.fanuc.co.ip

代表者 (役職名) 代表取締役会長 兼 CEO (氏名) 稲葉 善治

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 藤井 敬介 (TEL) 0555 (84) 5555

四半期報告書提出予定日 平成28年8月4日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無: 有 四半期決算説明会開催の有無: 有

(百万円未満四捨五入)

#### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

#### (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上商		営業利	l益	経常和	J益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	127,582	△ 35.4	41,905	△ 43.3	41,570	△ 47.2	30,240	△ 40.4
28年3月期第1四半期	197,420	20.9	73,962	11.4	78,716	13.1	50,765	12.3

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 △1,347百万円(一) 28年3月期第1四半期 56,759百万円(25.9%)

	1株当たり	潜在株式調整後
	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	155.92	_
28年3月期第1四半期	259.48	_

#### (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	1,433,395	1,279,546	88.9
28年3月期	1,512,895	1,334,910	87.8

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 1,273,795百万円 28年3月期 1,328,483百万円

#### 2. 配当の状況

—: HD — ** P (7)							
		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
28年3月期	_	281.86	_	208.21	490.07		
29年3月期	_ [						
29年3月期(予想)		_		_	_		

- (注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無
- (注)29年3月期の第2四半期末および期末の配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利	益	親会社株主 する当期約		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	252,300	△ 27.9	75,000	△ 41.1	77,800	△ 43.1	56,300	△ 38.7	290.29
通期	508,800	△ 18.4	134,100	△ 37.8	142,500	△ 37.9	103,300	△ 35.3	532.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.8「3. 注記事項に関する情報 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

#### (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 29年3月期1Q 204,072,715株 28年3月期 205,942,215株
 ② 期末自己株式数 29年3月期1Q 10,204,864株 28年3月期 11,300,237株
 ③ 期中平均株式数(四半期累計) 29年3月期1Q 193,943,543株 28年3月期1Q 195,641,499株

#### ※ 四半期レビュー手続きの実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記述されている業績予想および将来予想は、主要市場における製品の需給動向、競合状況、経済情勢その他に不透明な面があり、実際の業績は見通しと異なる可能性があることをご承知おき願います。なお、平成29年3月期の第2四半期末および期末の予想配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

# ○ 添付資料の目次

1	. 当	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	連結経営成績に関する説明	2
	(2)	連結財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想に関する説明	3
2	. 四.	半期連結財務諸表	4
	(1)	四半期連結貸借対照表	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
		四半期連結損益計算書	6
		四半期連結包括利益計算書 ************************************	7
3	. 注	記事項に関する情報	8
	(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	8
	(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	8
	(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	8
	(4)	継続企業の前提に関する注記	8
	(5)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

決算発表補足資料

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## <u>(1)連結経営成績に関する説明</u>

当第1四半期における当社グループの業績は次のとおりです。

FA部門については、CNCシステムの主要顧客である工作機械業界は、中国では、一時的な需要の増加はあったものの全体としては低迷が続きました。また、中国市場との関係が深い台湾、韓国をはじめ国内を含めたアジアの広い地域においても、厳しい状況が続きました。こうした状況により、FA部門全体の売上高は前年同期に比べ減少しました。

ロボット部門については、米州と欧州において自動車産業等で設備投資の谷間となったものの依然として高い水準を維持しているほか、中国が好調に推移しました。また国内におきましても自動車産業向けを中心に堅調に推移しました。

ロボマシン部門については、ロボドリル(小型切削加工機)において、国内および欧米の自動車産業向けは堅調であったものの、IT関係の一時的需要が残っていた昨年の第1四半期と比べると、売上は大幅に落ち込みました。またロボショット(電動射出成形機)およびロボカット(ワイヤカット放電加工機)の売上につきましては、いずれも低調に推移しました。

このようななか当社グループは、「one FANUC」、「壊れない。壊れる前に知らせる。壊れてもすぐ直せる。」および「サービス・ファースト」をスローガンに掲げ、当社商品およびサービスについてお客様にご安心いただけるための取り組みをグループー丸となって行うとともに、「oT への対応を加速させ、事業の安定と発展に努めました。

当第1四半期における連結業績は、売上高が 1,275 億 82 百万円(前年同期比 35.4%減)、経常利益が 415 億 70 百万円(前年同期比 47.2%減)、四半期純利益が 302 億 40 百万円(前年同期比 40.4%減) となりました。

なお、部門別の売上高につきましては、FA部門が 406 億 90 百万円(前年同期 比 22.3%減)、ロボット部門が 420 億 95 百万円(前年同期比 7.3%減)、ロボマシ ン部門が 262 億 79 百万円(前年同期比 67.1%減)、サービス部門が 185 億 18 百万 円(前年同期比 6.4%減)でした。

※ [当四半期決算に関する定性的情報]における「四半期純利益」は、損益計算書における「親会社株主に帰属する四半期純利益」を指します。(当期純利益もこれに準じます。)

## (2)連結財政状態に関する説明

資産合計は、前年度末比 795 億円減の 1 兆 4,333 億 95 百万円となりました。主な減少は現金及び預金が 712 億 51 百万円となっております。

また、負債合計は、前年度末比 241 億 36 百万円減の 1,538 億 49 百万円となりました。

純資産合計は、前年度末比 553 億 64 百万円減の 1 兆 2,795 億 46 百万円となりました。

なお当社は、当社の株主還元方針(平成 27 年 4 月 27 日公表)に基づき、発行 済株式総数の 5 %を超える自己株式(1,869,500 株、133 億 79 百万円)を平成 28 年 6 月 8 日付で消却いたしました。(本消却に伴う純資産合計額への影響はあり ません。)

## (3)連結業績予想に関する説明

中国でCNCシステムの一時的需要の増加が発生したことなどを考慮した、現時点における最新の連結業績予想は以下のとおりです。

## 第2四半期累計期間

(金額:百万円)

	前回発表予想 (平成28年4月27日)	今回公表予想	増減率
売上高	245, 600	252, 300	2. 7%
営業利益	60, 900	75, 000	23. 2%
経常利益	66, 400	77, 800	17. 2%
当期純利益	49, 100	56, 300	14. 7%

#### 通期

(金額:百万円)

	前回発表予想 (平成28年4月27日)	今回公表予想	増減率
売上高	505, 700	508, 800	0.6%
営業利益	117, 300	134, 100	14. 3%
経常利益	128, 100	142, 500	11. 2%
当期純利益	93, 700	103, 300	10. 2%

注) 平成28年7月から平成29年3月までの期間における為替レートは、平均 100円/ドル、110円/ユーロを想定しております。

# 2. 四半期連結財務諸表

# (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	686, 662	615, 411
受取手形及び売掛金	100, 307	88, 530
有価証券	145, 000	145, 000
商品及び製品	52, 736	51, 990
仕掛品	39, 206	40, 629
原材料及び貯蔵品	11, 124	9, 343
繰延税金資産	23, 107	17, 987
その他	16, 196	13, 136
貸倒引当金	$\triangle 1,568$	$\triangle 1,336$
流動資産合計	1, 072, 770	980, 690
固定資産		
有形固定資産		
土地	131, 800	130, 854
その他(純額)	220, 260	237, 322
有形固定資産合計	352, 060	368, 176
無形固定資産	3, 875	3, 852
投資その他の資産		
投資有価証券	65, 809	59, 958
その他	18, 382	20, 720
貸倒引当金	$\triangle 1$	Δ1
投資その他の資産合計	84, 190	80, 677
固定資産合計	440, 125	452, 708
資産合計	1, 512, 895	1, 433, 395

# ファナック(株)(6954)平成29年3月期第1四半期決算短信

(単位:百万円)

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24, 815	25, 486
未払法人税等	17, 199	10, 097
アフターサービス引当金	6, 676	6, 297
その他	57, 426	41, 103
流動負債合計	106, 116	82, 983
固定負債		
退職給付に係る負債	68, 346	67, 272
その他	3, 523	3, 594
固定負債合計	71, 869	70, 866
負債合計	177, 985	153, 849
純資産の部		
株主資本		
資本金	69, 014	69, 014
資本剰余金	96, 206	96, 206
利益剰余金	1, 269, 557	1, 245, 892
自己株式	△90, 574	△90, 444
株主資本合計	1, 344, 203	1, 320, 668
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4, 391	4, 096
為替換算調整勘定	5, 974	△25 <b>,</b> 518
退職給付に係る調整累計額	△26, 085	△25, 451
その他の包括利益累計額合計	△15, 720	△46, 873
非支配株主持分	6, 427	5, 751
純資産合計	1, 334, 910	1, 279, 546
負債純資産合計	1, 512, 895	1, 433, 395

# ファナック(株)(6954)平成29年3月期第1四半期決算短信

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日	(単位:百万円) 当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日
	至 平成27年6月30日)	至 平成28年6月30日)
売上高	197, 420	127, 582
売上原価	101, 137	67, 075
売上総利益	96, 283	60, 507
販売費及び一般管理費	22, 321	18, 602
営業利益	73, 962	41, 905
営業外収益		
受取利息	625	604
受取配当金	477	491
持分法による投資利益	3, 018	2, 349
雑収入	868	438
営業外収益合計	4, 988	3, 882
営業外費用		
為替差損	_	3, 578
雑支出	234	639
営業外費用合計	234	4, 217
経常利益	78, 716	41,570
税金等調整前四半期純利益	78, 716	41,570
法人税、住民税及び事業税	24, 172	9, 238
法人税等調整額	3, 512	2,001
法人税等合計	27, 684	11, 239
四半期純利益	51, 032	30, 331
非支配株主に帰属する四半期純利益	267	91
親会社株主に帰属する四半期純利益	50, 765	30, 240
	<u> </u>	

# ファナック(株)(6954)平成29年3月期第1四半期決算短信

## 四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)_
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	51, 032	30, 331
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△355	△295
為替換算調整勘定	7, 352	△28 <b>,</b> 517
退職給付に係る調整額	△1, 476	634
持分法適用会社に対する持分相当額	206	△3, 500
その他の包括利益合計	5, 727	△31, 678
四半期包括利益	56, 759	△1, 347
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	56, 446	△914
非支配株主に係る四半期包括利益	313	$\triangle 433$

- 3. 注記事項に関する情報
  - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 該当事項はありません。
  - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
  - (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

- (4) 継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成28年5月27日開催の取締役会決議に基づき、平成28年6月8日付で、自己株式1,869,500株の消却を実施いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金が13.379百万円、自己株式が13.379百万円それぞれ減少しております。

## 決算発表補足資料

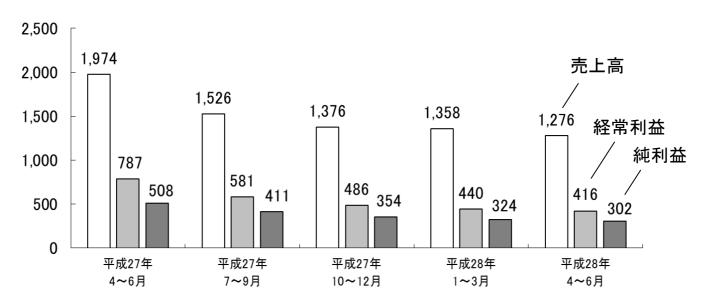
- 1 連結業績(平成28年4月~平成28年6月)
  - 1) 純利益 302億円(前年同期比 40%減)
  - 2) 売上高 1, 276億円(前年同期比 35%減)
  - 3) 営業利益 419億円(前年同期比 43%減) 経常利益 416億円( 同 47%減)売上高経常利益率 32.6%
  - 4) 部門別売上高

FA407億円(前年同期比 22%減)ロボット421億円(同 7%減)ロボマシン263億円(同 67%減)サービス185億円(同 6%減)

- 5) 受注高 1, 408億円(前年同期比 22%減)
- 2 28年度通期業績予想

売上高
5,088億円(前年比
18%減)
営業利益
1,341億円(同
38%減)
経常利益
1,425億円(同
38%減)
純利益
1,033億円(同
35%減)

### 3 連結業績推移(単位 億円)



※ 本補足資料における「純利益」は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を指します。